

平成29年度

事業報告書及び決算書

江南区社会福祉協議会

目次

概要	1
1. 地域福祉活動の推進	3
(1) 地区社協活動交付金事業	
(2) 地域ふれあい助成事業	
(3) 歳末たすけあい事業助成	
(4) 地域福祉活動計画推進事業	
(5) 地域包括ケア推進事業	
(6) 地区別社協説明会	
(7) 地区社協研修会	
2. 見守り・生活支援の推進	15
(1) 友愛訪問事業	
(2) おせち料理配食事業	
(3) 子育て支援事業	
(4) 緊急情報キット配布事業	
(5) 安心袋配布事業	
(6) サロン支援・助成事業	
(7) コミュニティソーシャルワーク事業	
(8) 心配ごと相談事業	
(9) 福祉バス運行事業	
(10) 生活福祉資金貸付事業	
(11) 行旅人旅費貸付事業	
(12) 日常生活自立支援事業	
(13) おもいやりのひとかき運動	
(14) 住民参加型在宅福祉サービス事業（リボンの会）	

3. ボランティア・市民活動の推進	・・・・・・・・・・・・・・・・	30
(1) ボランティア・市民活動センターの運営		
(2) 災害ボランティアセンター運営事業		
(3) ボランティア・市民活動育成事業		
(4) 福祉教育推進事業		
(5) ボランティア・市民活動情報発信事業		
(6) 元気力アップサポーター事業		
4. 広報・啓発活動の推進	・・・・・・・・・・・・・・・・	39
(1) 地域福祉推進フォーラム事業（区民福祉大会）		
(2) 広報事業		
(3) 福祉啓発事業		
5. 組織運営の充実強化	・・・・・・・・・・・・・・・・	46
(1) 社協一般会員会費及び賛助会員会費の安定確保		
(2) 理事会機能の充実・強化		
(3) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力		
(4) 江南区民生委員児童委員連絡協議会との連携・協力		

平成29年度 新潟市江南区社会福祉協議会 事業報告

概要

江南区社会福祉協議会（以下「江南区社協」という）は、江南区地域福祉計画・地域福祉活動計画の中間年にあたり、その基本理念である「みんなでささえあい安心して暮らせるまち「江南区」」の実現のため、今年度に区内8地区すべてに設置された地区社会福祉協議会（以下「地区社協」という）、地域コミュニティ協議会（以下「コミ協」）を中心とした地域づくりを進められるよう、江南区社協で初めて地区社協研修会を開催し、地区社協活動の基盤整備を図るとともに、自治・町内会等への社協や地域福祉活動に対する理解を深めるため、地区別社協説明会を5地区に拡大実施するなど、コミュニティの特色や地域性に応じた住民の主体的な福祉活動のさらなる推進を図りました。

少子高齢・人口減少社会が進んでいくなか、高齢者等の暮らしを地域で支える「地域包括ケアシステム」をより一層推進するため、さわやか福祉財団と密接に連携したフォーラムを開催し、支え合いのしくみづくりに関する区民への周知啓発を図るとともに、担い手の養成につながる研修等の取り組みも進めました。さらに、ゴミ屋敷等の制度の狭間における問題などに対し、コミュニティソーシャルワーク機能を発揮し、地域の方々や多様な機関との連携・協働することにより、解決に向けた取り組みを行いました。

また、地震や災害などの大規模災害に備え、災害ボランティアセンター研修会の実施や地域の防災訓練に参加するなど、地域の方々へ防災に対する理解を深め、顔の見える関係づくりに努めました。

1. 地域福祉活動の推進

- (1) 地域住民同士の交流や地域福祉活動がさらに推進するよう、助成事業などによる支援を行うとともに、自治・町内会等を対象とした地区別社協説明会や地区社協活動の活性化を図るための地区社協研修会を開催しました。
- (2) 地域における様々な福祉課題の把握やその解決に向けた取り組みの行動計画（地域福祉活動計画）の実現に向け、地域座談会や地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会を開催しました。
- (3) 地域包括ケアシステム構築に向け、推進フォーラムや担い手養成研修会を開催し、支え合いのしくみづくりをさらに推し進めるとともに、推進モデルハウス「お～うん」の運営支援などを行いました。

2. 見守り・生活支援の推進

- (1) 高齢者等の見守り・安否確認・生活支援を推進するため、民生委員児童委員、自治会・町内会などに協力を得て、友愛訪問、おせち料理配食等の事業を行うとともに、住民参加型在宅福祉サービス事業(リボンの会)などにも取り組みました。
- (2) 住民同士が互いに支え合う地域づくりを推進し、社会的孤立感の解消や健康寿命の延伸を図るために開催される地域の茶の間等への立上げ支援、活動費の助成、交流会などを行いました。
- (3) ゴミ屋敷等の制度の狭間における問題などに対し、さまざまな機関と連携しながら、コミュニティソーシャルワーク（地域を基盤とした生活課題への個別支援と地域支援とを総合的に展開すること）活動により解決に結びつけられるようネットワーク力を強化しました。

3. ボランティア・市民活動の推進

- (1) 住民の身近な相談窓口としてのボランティア・市民活動センター機能を強化するとともに、各種講座を通して地域福祉活動を担う人材の育成やボランティアに関する多様な相談に対応しました。
- (2) 学校や地域・企業等において、住民一人ひとりが福祉に関心を持ち、お互いが助け合いながら暮らしていく共生力を育むため、総合学習の支援やボランティア講座、出前講座等を行い、福祉教育の推進を図りました。
- (3) 大規模災害発生時に、地域や関係機関と密接に連携しながらボランティア活動を円滑に行うために、災害ボランティアネットワーク委員会の開催や災害ボランティアセンター研修会・設置訓練を実施しました。

4. 広報・啓発活動の推進

- (1) 江南区社協の活動や地域福祉活動への関心を高めるため、機関紙の発行、ホームページによる情報発信を行うとともに、交流事業や地域でのイベントなど様々な機会を活用し、広報・啓発活動に積極的に取り組みました。
- (2) 地域福祉活動と支え合いのしくみづくりへの理解と参加の契機となることを目的とした、江南区役所と共催による地域福祉推進フォーラム（区民福祉大会）を開催しました。

5. 組織運営の充実強化

- (1) 安定的な財源確保のため、会員会費・共同募金に対する未納入自治・町内会や新たな企業等への積極的な納入依頼に努めました。また、篤志家・企業等からの寄付金品の受け入れも積極的に行いました。
- (2) 理事会・委員会機能の強化や役職員の研修に努め、区社協事業の充実と効果的な組織運営を図りました。
- (3) 共同募金会や民生委員児童委員連絡協議会等の各種福祉団体・福祉施設等との連携強化を図るため、会議や諸事業に積極的に参画しました。

平成29年度事業実施報告

1. 地域福祉活動の推進

(1) 地区社協活動交付金事業

各地区社協等の活動が円滑に行われるよう活動費助成及び活動の支援を行いました。

地 区	助 成 金 額		
	27年度	28年度	29年度
亀 田	—	—	118,000 円
亀 田 東	—	—	223,000 円
亀 田 西	—	—	201,000 円
早 通	—	—	65,000 円
横 越	195,000 円	195,000 円	207,000 円
大 江 山	128,000 円	130,000 円	125,000 円
曾 野 木	158,000 円	160,000 円	159,000 円
両 川	75,000 円	74,000 円	74,000 円
計	556,000 円	559,000 円	1,172,000 円

(2) 地域ふれあい助成事業

自治・町内会、コミュニティ協議会（以下 コミ協）で行う「地域における交流」「福祉活動の推進」を図ることを目的に実施された、「ふれあい給食」「世代交流」「懇談会」等の活動に助成を行いました。

前年度より、助成件数、参加者数ともに増加し、各自治・町内会、コミ協が多世代交流等を進めるきっかけとなりました。

NO	地区	団体名	種別	事業名	参加者数	助成金額
1	亀田	亀田商工会議 所青年部	世代交流	わく灯籠まつり	930 人	40,000 円
2		浦町自治会	世代交流	浦町自治会 バーベキュー大会	60 人	10,000 円

NO	地区	団体名	種別	事業名	参加者数	助成金額
3	亀田	亀田小学校区 コミュニティ協議会	懇談会	自治会・町内会長、民 生・児童委員、PTA 等 連絡会議	40 人	40,000 円
4		亀田 20 区・24 区自治会	ふれあい 給食	親子料理教室	12 人	20,000 円
5		亀田小学校区 コミュニティ協議会	世代交流	男の料理教室	23 人	34,900 円
6		亀田 24 町内会	世代交流	24 町内会秋祭り	100 人	10,000 円
7	亀田東	亀田第 15 区 自治会 かめだ第 16 自治会 亀田第 17 区 自治会	世代交流	稲葉盆踊り大会	440 人	20,000 円
8		亀田第 54 区 自治会	世代交流	亀田 54 区こども祭り	110 人	10,000 円
9		亀田第 54 区 自治会	世代交流	出会いの広場	150 人	10,000 円
10		亀田第 17 区 自治会	世代交流	亀田 17 区自治会 運動会	240 人	10,000 円
11		かめだ第 16 自治会	世代交流	かめだ 16 自治会 自主防災訓練	61 人	10,000 円
12		かめだ第 16 自治会	世代交流	かめだ 16 自治会 運動会	120 人	10,000 円
13		亀田向陽 自治会	世代交流	ソレイユ向陽祭	210 人	10,000 円
14	亀田西	旭・大月 自治会	世代交流	旭・大月自治会 夏祭り	330 人	10,000 円

--	--	--	--	--	--	--

NO	地区	団体名	種別	事業名	参加者数	助成金額
15	亀田西	亀田 52 区 西町自治会	世代交流	亀田 52 区親睦会	93 人	10,000 円
16		亀田第 21 区 自治会 亀田第 22 区 自治会 亀田第 23 区 自治会	世代交流	3 区合同 「船戸山観桜会」	117 人	20,000 円
17		亀田第 21 区 自治会 亀田第 22 区 自治会 亀田第 23 区 自治会	世代交流	船戸山神楽会による 町内悪魔祓い	30 人	20,000 円
18		亀田西小学校 区コミュニティ協議 会	世代交流	ふれ愛運動会	500 人	40,000 円
19	早通	早通小学校区 コミュニティ協議会	世代交流	賽の神	220 人	40,000 円
20	横越	江南区 沢海区会	世代交流	沢海地区秋季祭礼	250 人	10,000 円
21		横越東町 自治会	世代交流	よこごしふれあい ウォーク 2017	33 人	10,000 円
22		木津下町内会	世代交流	ふれあいウォーク 2017	106 人	8,966 円
23		木津下町内会	世代交流	木津文化芸能祭	201 人	10,000 円

N0	地区	団体名	種別	事業名	参加者数	助成金額
24	大江山	北山自治会	ふれあい 給食	観桜会	305 人	10,000 円
25		北山自治会	世代交流	北山神明宮祭礼 盆踊り大会	306 人	10,000 円
26		北山自治会	世代交流	北山さいの神	260 人	10,000 円
27		江口自治会	世代交流	江口祭	405 人	10,000 円
28		茗荷谷自治会	世代交流	茗荷谷神明宮祭禮	105 人	10,000 円
29		茗荷谷自治会	世代交流	賽の神	100 人	10,000 円
30		大江山地区コ ミュニティ協 議会	世代交流	すご掘桜並木 クリーン作戦	127 人	20,882 円
31		大江山地区コ ミュニティ協 議会	世代交流	大江山地区育成協 スポーツ大会	189 人	40,000 円
32	曾野木	曾野木地区在 宅福祉活動推 進委員会	ふれあい 給食	宅配給食	162 人	40,000 円
33		曾野木地区在 宅福祉活動推 進委員会	世代交流	世代交流会	174 人	40,000 円
34		曾野木地区在 宅福祉活動推 進委員会	世代交流	宅配給食	157 人	40,000 円
35		曾野木地区在 宅福祉活動推 進委員会	ふれあい 給食	宅配給食	163 人	40,000 円
36		天野陽光 自治会	世代交流	いざという時生きるた めのポリ袋調理を学ぼ	31 人	10,000 円

NO	地区	団体名	種別	事業名	参加者数	助成金額
				う！		
37	曾野木	曾野木団地 第五自治会	ふれあい 給食	新年会 ふれあい親睦会	16人	10,000円
38		曾野木団地 第四自治会	世代交流	餅つき大会	77人	10,000円
39		曾野木団地 第四自治会	世代交流	ボーリング大会	58人	10,000円
40	両川	嘉瀬自治会 (上嘉瀬自治会・下嘉瀬自治会)	世代交流	嘉瀬大祭	165人	20,000円

年度	件数	参加者数	助成金額
29年度	40件	7,176人	754,748円
28年度	36件	5,289人	646,257円
27年度	34件	4,309人	656,861円

(3) 歳末たすけあい助成事業

歳末たすけあい募金の配分金事業として、歳末時期に、地域住民同士や関係者との交流を図る事業や、福祉施設が主体となり地域との交流の機会として実施する事業に対して助成しました。

助成件数に大きな変動はありませんが、地域や施設との交流が図られました。

<地域歳末たすけあい事業>

単位：円

地区	団体名	事業名	H27		H28		H29	
			人数	助成金	人数	助成金	人数	助成金
亀田	亀田36区・亀田50区・城山49区自治会	お楽しみ福祉の会	—	—	58	110,000	54	99,202

地 区	団 体 名	事 業 名	H 2 7		H 2 8		H 2 9	
			人 数	助成金	人 数	助成金	人 数	助成金
亀 田	亀田 24 町内会	防災訓練と町 内ふれあい交 流会	112	50,000	112	50,000	153	50,000
	亀田第 21 区 船戸山自治会	住民親睦会	36	50,000	35	50,000	32	50,000
亀田東	亀田 27・28・ 29 区自治会	三世代交流 餅つき大会	132	100,000	147	110,000	122	100,000
	諏訪 12 区 自治会	12 区多世代交 流会	56	46,000	-	-	-	-
	亀田第 32 区 自治会	新年餅つき大 会	-	-	69	42,332	62	36,369
	所島自治会	第3回所島歳末 お楽しみ会	111	50,000	90	50,000	80	50,000
大江山	大江山コミュ ニティ協議会	大江山地区 スポーツ大会	801	200,000	801	200,000	800	150,000
	江口自治会	花いっぱいふ れあい交流事 業	34	50,000	-	-	-	-
	大渕団地 自治会	大渕団地 お楽しみ会	37	50,000	-	-	-	-
	茗荷谷自治会	茗荷谷 芋煮会	-	-	-	-	47	47,262
曾野木	曾野木地区 社会福祉協議 会	歳末ふれあい お楽しみ会	275	200,000	245	200,000	263	150,000

	曾野木団地 第二自治会	どんと焼き	88	50,000	250	50,000	300	50,000
--	----------------	-------	----	--------	-----	--------	-----	--------

地 区	団 体 名	事 業 名	H 2 7		H 2 8		H 2 9	
			人 数	助成金	人 数	助成金	人 数	助成金
横越	横越コミュニ ティ協議会	ふれあい餅つ き大会	212	105,210	162	118,000	152	78,063
	藤山・駒込 自治会	歳末餅つき大 会	-	-	81	66,162	-	-
	横越東町 自治会	さいの神	-	-	180	50,000	205	50,000
	横越東町老人 クラブ喜楽会	清掃地域活動	38	50,000	-	-	-	-
			12 件	1,001,210	12 件	1,096,494	12 件	910,896

年度	件 数	参加者数	助成金額
29年度	12件	2,270人	910,896円
28年度	12件	2,230人	1,096,494円
27年度	12件	1,932人	1,001,210円

<福祉施設歳末たすけあい事業>

単位：円

地 区	団 体 名	事 業 名	H 2 7		H 2 8		H 2 9	
			人 数	助成金	人 数	助成金	人 数	助成金
亀 田	亀田本町の里	クリスマス会	91	50,000	74	70,000	66	34,909
	NPO法人ボラ ンティア亀田	亀J A Z Z食堂	-	-	-	-	54	150,000

亀田西	リハトレ・ポータル遊 (YOU)	亀田大月地区感謝祭	711	150,000	861	200,000	-	-
	早通保育園	なかよし発表会	-	-	-	-	86	45,000
地区	団体名	事業名	H 2 7		H 2 8		H 2 9	
			人数	助成金	人数	助成金	人数	助成金
横越	グループホーム おおやちの家	忘年会	84	120,000	72	92,023	71	74,772
	のぎくの家	クリスマス会	52	5,000	-	-	55	20,000
曾野木	NPOあおぞら	地域交流新年会	-	-	-	-	40	127,621
			4件	325,000	3件	362,023	6件	452,302

年度	件数	参加者数	助成金額
29年度	6件	372人	452,302円
28年度	3件	1,007人	362,023円
27年度	4件	938人	325,000円

(4) 地域福祉活動計画推進事業

「江南区地域福祉計画・地域福祉活動計画」～江南区ふれあい・ささえあいプラン～の推進のため、地域福祉活動計画の取組状況や地域解決などについて意見交換する機会として、地域座談会を各地区で開催しました。また、計画に対する様々な活動の進捗状況の把握と、計画に対する評価や見直しを行うため、区役所とともに推進委員会を開催しました。

各地区での地域福祉活動についての話し合いを行ったことにより、地域の現状・課題が明確になり、今後の取り組みについて、活発な意見交換・情報共有ができました。

<地域座談会開催状況>

地 区	日 時	場 所	参 加 者	参加 人数
亀田	9/14 (木) 19:00～	亀田地区コミュニティ センター 1階 多目的ホール	コミ協役員 自治会・町内会長 民生児童委員	21人
亀田東	9/6 (水) 14:00～	亀田地区コミュニティ センター 1階 多目的ホール	コミ協役員 自治会・町内会長 民生児童委員	22人
早通	9/7 (木) 19:00～	早通神明会館	コミ協役員 自治会・町内会長 民生児童委員	14人
亀田西	9/5 (火) 13:30～	江南区福祉センター 2階 多目的ホール	コミ協役員 自治会・町内会長 民生児童委員 老人クラブ	27人
横越	9/13 (水) 19:00～	老人福祉センター 横雲荘 大広間	コミ協役員 自治会・町内会長 民生児童委員	18人
曾野木	9/12 (火) 19:00～	曾野木地区公民館 3階 ホール	コミ協役員 自治会・町内会長 民生児童委員	22人
両川	9/15 (金) 19:00～	両川連絡所 大ホール	コミ協役員 自治会・町内会長 民生児童委員	15人
大江山	9/5 (火) 19:00～	大江山農村環境改善セ ンター 大研修室	コミ協役員 自治会・町内会長 民生児童委員	25人

			計	164人
--	--	--	---	------

<江南区ふれあい・ささえあいプラン推進委員会>

	開催日・会場	内 容
1	平成29年6月6日(火) 13:30~ 江南区福祉センター 2階 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・「江南区ふれあい・ささえあいプラン」事業スケジュールについて ・江南区にいがた安心ささえ愛活動支援事業補助金について ・特色ある区づくり予算(健康福祉課関係)について ・江南区社会福祉協議会事業について ・健康寿命の延伸について
2	平成30年3月14日(水) 14:00~ 江南区福祉センター 2階 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・江南区にいがた安心ささえ愛活動支援事業補助金の交付決定について ・特色ある区づくり事業(健康福祉課関係)について ・地域包括ケアシステムの現状について ・地域福祉活動計画(地域座談会)の状況について ・地域福祉計画(テーマ別計画)の状況について

(5) 地域包括ケア推進事業

単身や夫婦のみの高齢者、認知症の高齢者が増加する中、生活支援・介護予防サービスを担う多様な事業主体と連携しながら、日常生活の支援体制の充実・強化および高齢者の社会参加の推進を一体的に図ることを目的に、第1層(区域)の生活支援体制整備事業を新潟市より受託しました。

支え合いのしくみづくり推進員を配置し、第1層協議体(江南区域支え合いのしくみづくり会議)を運営し、支え合いのしくみづくりの普及・啓発、支え合いの担い手養成研修を開催するとともに、第2層協議体(日常生活圏域支え合いのしくみづくり会議)の活動支援、地域包括ケア推進モデルハウス運営支援を行いました。

<開催状況>

項目	実績数	備考
第1層協議体	4回	

支え合いのしくみづくり推進フォーラム	1回	江南区民福祉大会と 合同開催
みんなで、ささえあい安心して暮らせるまちづくりを一緒に考える会	3回	

<開催内容>

準備会・協議体	開催月	主な内容
第1層 第6回 協議体	6月	<ul style="list-style-type: none"> ■江南区域・日常生活圏域 支え合いのしくみづくりについて ■江南区地域の茶の間「お～うん」について ■支え合いのしくみづくり推進フォーラムについて ■支え合いのしくみづくりの普及・啓発について ■江南区域での地域の社会資源について ■江南区支え合いのしくみづくり会議の今後のとりくみについて
第1層 第7回 協議体	10月	<ul style="list-style-type: none"> ■江南区域・日常生活圏域 支え合いのしくみづくりについて ■江南区地域の茶の間「お～うん」について ■支え合いのしくみづくり推進フォーラムについて ■支え合いのしくみづくりの普及・啓発について
第1層 第8回 協議体	1月	<ul style="list-style-type: none"> ■江南区域・日常生活圏域 支え合いのしくみづくりについて ■江南区地域の茶の間「お～うん」について ■支え合いのしくみづくり推進フォーラムについて ■みんなで、ささえあい安心して暮らせるまちづくりを一緒に考える会について
第1層 第9回 協議体	3月	<ul style="list-style-type: none"> ■江南区地域の茶の間「お～うん」について ■みんなで、ささえあい安心して暮らせるまちづくりを一緒に考える会について ■江南区域・日常生活圏域 支え合いのしくみづく

		りの本年度の活動状況及び来年度の活動方針について
--	--	--------------------------

【地域包括ケア推進モデルハウスへの運営支援】

江南区地域の茶の間 お〜うん

場所：江南区横越中央1-1-2（老人福祉センター横雲荘となり）

開催日：毎週火・木 10時～15時 参加費：200円（昼食300円）

運営ボランティア全員により、安定的な運営と改善の継続を図りました。（役員会・運営委員会の組織化）

<役員会>会長、副会長、相談役：6回

4月27日（木）、6月15日（木）、9月4日（火）、11月6日（月）

1月15日（月）、3月5日（月）

※ 11月より2ヶ月に1回第一月曜日に定期開催

<運営委員会>全運営ボランティア：3回

5月18日（木）、7月21日（金）、1月24日（水）

（6）地区別社協説明会

自治会・町内会長、民生委員児童委員を対象に、社協の役割・組織・事業・会員会費などを説明し、より一層の関係を築くことを目的に開催しました。

昨年度より実施し、今年度は新任の自治会・町内会長及び民生委員児童委員を対象に5地区で説明会を開催し、アンケートの中からも、「社協をよく理解出来た、今後の活動に役立てたい」と建設的な意見をいただきました。

地区	日 時	場 所	参加人数
亀田	7/27(木) 19:00～	江南区福祉センター 多目的ホール	23人
横越	7/24(月) 14:00～	横越出張所 コミュニティールーム	13人
曾野木	7/27(木) 10:00～	曾野木連絡所 1階 会議室	7人
両川	7/25(火)	両川連絡所	6人

	10:00～	1階 ホール	
大江山	7/25(火) 14:00～	大江山農村環境改善セ ンター 大研修室	5人
		計	54人

(7) 地区社協研修会

平成29年度に江南区内8地区全てに地区社協が設置されたことから、全地区社協が一堂に会する研修会の場を設け、地区社協の活性化を図るため意見交換を行いました。

開催日時・会場	内 容	参加 人数
平成30年3月2日 (金) 13:30～15:30 江南区福祉センター 2階 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会を取り巻く現状と社会福祉協議会の役割 講師：新潟市社会福祉協議会 常務理事 高橋 勝太郎 ・地区社会福祉協議会について ・意見交換 	26人

2. 見守り生活支援の推進

(1) 友愛訪問事業

見守りが必要な一人暮らしの高齢者や要配慮者が、住みなれた地域で安心して暮らせるよう、民生委員児童委員の協力を得て、定期的に見守りや訪問をし、安否確認と孤独感の解消を図りました。大江山地区では、28年度に見守り訪問を行い、その後、継続して見守りが必要な世帯等（70歳以上の一人暮らし、80歳以上の高齢者のみの世帯など）に、新たに、友愛訪問活動を始めました。

NO	地区	団体名	訪問世帯数	ボランティア数
1	横越	横越地区民生児童委員協議会	84世帯	19人
2	曾野木	曾野木地区民生児童委員協議会	130世帯	16人
3	両川	両川地区民生児童委員協議会	37世帯	8人
4	大江山	大江山地区民生児童委員協議会	34世帯	5人

年度	団体数	訪問世帯数	ボランティア数
29年度	4件	285世帯	48人

28年度	3件	251世帯	55人
27年度	3件	243世帯	55人

(2) おせち料理配食事業

見守りが必要な75歳以上の一人暮らしの高齢者及び、75歳以上の高齢者のみ世帯の方等へ安心して新しい年を迎えてもらおうと、大勢のボランティアの協力を得て、小学生のお手紙を添え12月30日におせち料理の配食を実施しました。

例年歳末募金を財源に行っている事業で、民生委員児童委員やボランティアの協力により、宅配世帯数も増え、高齢者世帯への年末の孤独感の解消と見守りに繋がりました。

地区	亀田	亀田東	亀田西	早通	横越	大江山	曾野木	両川	計
H29 配食数	224	258	288	30	126	115	225	49	1,315食
H28 配食数	217	245	257	39	126	122	197	44	1,247食
H27 配食数	216	254	263	23	126	115	193	50	1,240食

(3) 子育て支援事業

子育て中の不安・ストレスの解消や情報交換、仲間づくりの推進を目的として、子育て中の親子が交流できる場づくりを実施している団体の立ち上げ支援及び活動費の助成を行いました。

【子育てサロン】

(単位：円)

	団体名	会場	対象地域	助成額
子育て サロン	くりくりまりまり	横越公民館	地域の限定 なし	30,000円
	あんBeBe	和塾(亀田本町)	地域の限定 なし	10,000円

年度	設置数	助成金額
29年度	2件	40,000円
28年度	1件	30,000円
27年度	2件	60,000円

(4) 緊急情報キット配布事業

70歳以上の一人暮らし高齢者世帯及び高齢者のみ世帯、障がい者世帯など、見守りが必要な世帯へ民生委員児童委員の協力を得て、緊急連絡先や持病、かかりつけ医、薬情報を記載する情報用紙を入れた「緊急情報キット」の配布と、緊急情報の更新の周知を図り、安心と安全を守る取り組みを行いました。

地区	H27年度配布世帯数	H28年度配布世帯数	H29年度配布世帯数
亀田	27	26	32
亀田東	39	38	26
亀田西	30	39	31
早通	6	3	10
横越	8	14	16
大江山	17	22	22
曾野木	80	54	27
両川	4	2	11
計	211世帯	198世帯	175世帯

(5) 安心袋配布事業

70歳以上の一人暮らしの方及び高齢者のみ世帯、障がい者世帯へ、民生委員児童委員の協力を得て、緊急入院などの日常生活への不安解消を図るため、日常生活用品を入れた安心袋を必要な方に対して配布しました。平成30年3月31日現在、在庫は約10個ほどであり、引き続き必要な方に対して配布していきます。

また、平成19年度から始まった安心袋配布事業は、約2,200世帯に配布することができ、緊急の際の不安解消になりました。

(6) サロン支援・助成事業

高齢者や障がい者、身近な住民同士が、地域の集会場等につどい、健康維持や社

会的孤立感の解消を図ることを目的に開催するいきいきサロン、地域の茶の間の立ち上げ支援及び活動費の助成を行いました。

①活動費の助成

高齢者や障がい者、身近な住民同士が、地域の集会場等につどい、健康維持や社会的孤立感の解消を図ることを目的に開催するいきいきサロン、地域の茶の間に助成を行いました。

また、自主運営や新規の立ち上げ支援を行いました。

A) 推移

地 区	設置数		
	H 2 7	H 2 8	H 2 9
亀田	2	2	5
亀田東	6	7	6
亀田西	7	8	7
早通	2	2	2
横越	7	6	5
大江山	2	3	3
曾野木	6	7	7
両川	2	2	2
計	34	37	37

※月1回タイプ 29件 ¥777,500円 ※月2回タイプ 1件 ¥60,000円

※旧Bタイプ 7件 ¥840,000円

B) 助成状況

【いきいきサロン・地域の茶の間】

地区	団体名	会場	対象地域	助成額
亀田	あがれ亭	城山会館	城山・城所地区	20,000円

	日水お茶の間サロン茶話会	日水自治会館	日水自治会	30,000 円
	地域の茶の間 「今日もキラキラ」	20区集会所	江南区	30,000 円

地区	団体名	会場	対象地域	助成額
亀田	めぐみ子ども食堂	亀田キリスト教会	江南区	12,500 円
	手代山の茶の間会	手代山クラブ	手代山自治会	5,000 円
亀田東	29区いきいきサロン	伊夜日子会館	亀田第29区 東町町内会	120,000 円
	さわやかサロン15区	稲葉会館	15区町内会	27,500 円
	31区岡山いきいきサロン	袋津会館	31区町内会	25,000 円
	32区「なかま」の会	袋津会館	32区自治会	30,000 円
	34区いきいきサロン	池の山集会場	34区自治会	25,000 円
	お茶の間「しのめ」	亀田地区コミュニティセンター	亀田東 小学校区	30,000 円
亀田西	59サロン和楽	中島第二会館	中島地区	120,000 円
	船戸山いきいきサロン	船戸山会館	船戸山自治会	20,000 円
	西町三区いきいきサロン	三区会館	西町三区 町内会	27,500 円
	55区いきいきサロン	五月会館	五月町・鶉の子 一部町内会	22,500 円
	58区四ツ葉の会	船戸山会館	亀田四ツ興野 自治会	30,000 円
	わいわいサロン中島	中島第一会館	亀田中島地区	30,000 円
	たんぽぽの会	江南区 福祉センター	江南区	30,000 円

早通	上早通いきいきサロン	早通神明会館	上早通地区 自治会	30,000 円
	44 区いきいきサロン	早通神明会館	早通地区	30,000 円
地区	団体名	会場	対象地域	助成額
横越	地域の茶の間 絆	ふれんどり～絆	藤山うぐいす	120,000 円
	二本木寿会茶の間	二本木地区コミュニ ニティセンター	二本木地区	30,000 円
	木津のお茶の間	木津地域 研修センター	横越地区 木津町内会	30,000 円
	上町サロン	横越上町 開発センター	横越上町地区	27,500 円
	小杉のお茶の間	小杉地区コミュニ ティセンター	小杉地区	30,000 円
大江山	大江山のお茶の間	大江山荘 大淵 荘	大江山地区コ ミュニティ協 議会	120,000 円
	いきいきサロン江口	江口公会堂	江口自治会	60,000 円
	大淵団地プチサロン	大淵団地自治会館	大淵地区	30,000 円
曾野木	曾野木七味の会	集会所そのき	曾野木団地 自治会	120,000 円
	まなびやサロンそのき	曾野木小学校	曾野木 小学校区	120,000 円
	お茶の間そのき	集会所そのき	曾野木団地 自治会	30,000 円
	めぐみサロン	会長宅	曾野木 ニュータウン	30,000 円
	曾野木ニュータウン自治会	曾野木ニュー タウン自治会館	曾野木 ニュータウン	30,000 円

	四ヶ字いきいきクラブ	四ヶ字自治会館	四ヶ字地区	30,000 円
	いきいきサロンすずしろ	曾川公民館	曾川甲	120,000 円

地区	団体名	会場	対象地域	助成額
両川	上嘉瀬お茶飲み会	上嘉瀬自治会館	上嘉瀬地区	25,000 円
	さわやかグループさかや	両川公民館	酒屋町	30,000 円
合 計				1,677,500 円

年度	設置数	助成金額
29 年度	37 件	1,677,500 円
28 年度	37 件	1,883,185 円
27 年度	34 件	1,939,600 円

②交流会等の開催

サロン実施団体・これから立ち上げを検討している団体等を対象に、「サロンの勉強会」を開催しました。

今後のサロン活動の参考にしていただくために、講師を招いての講演や助成金の申請書の記入の仕方、ボランティア保険について説明したことで、新規サロンの立ち上げに繋げることができました。また、勉強会を実施したことからサロン同士の情報交換ができ、今後のサロン活動への意欲向上にも繋がりました。

開催日／会場／参加者	内容
平成 30 年 2 月 28 日（月） 江南区福祉センター 地域の茶の間・いきいきサロン・子育てサロン実施団体等 関係者：78 名	平成 29 年度 地域の茶の間・いきいきサロン・子育てサロン事業勉強会 ・「お口に関するミニ勉強会」 ・地域の茶の間支援事業について ・助成申請手続き・ボランティア保険について

(7) コミュニティソーシャルワーク事業

既存の制度では対応の難しい複雑・多様化した生活・福祉課題を解決することを目的に、地道で丁寧な個別支援を行い、また、地域における課題やニーズに対応するため、コミュニティソーシャルワーク活動の充実に努めました。さらに、地域の様々な関係機関の会議等に参加することで、社協の役割が理解され、地域の方々や専門職からの相談を受けることが多くなりました。29年度は、新たに江南区役所健康福祉課の係と区社協との勉強会を実施し、お互いの業務を分かり合い、より深く連携できるきっかけとなりました。

<平成29年度取組状況>

取り組み名	内容・成果
CSW定例会の開催	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケース検討：前月に区社協に連絡のあった相談やケースについて検討・協議 ・個別の課題から地域との関わりについての検討 <p>【成果】</p> <p>定例会議で情報を共有することで、職員の意識醸成に繋げることができ、個別課題からみえてきた課題を地域の課題として捉えるよう努めました。</p>
高校進学に必要な経済的支援	<p>【内容】</p> <p>「子供が未来を感じられる地域づくり事業」への対応 分かりにくい奨学金等の制度を一覧にし、見やすく整理したチラシを区内中学校に訪問しPR（6中学校）しました。</p> <p>【成果】</p> <p>チラシにより、奨学金の周知に繋がり、問い合わせや相談のあったケースが、区社協に5件ありました。</p>
こども食堂見学ツアーの開催 6団体11人参加	<p>【内容】</p> <p>江南区で実施している、あるいは立ち上げを検討しているこども食堂の関係者と先進的に活動している西区の子ども食堂に見学に行きました。</p> <p>【成果】</p> <p>実際の活動の様子や意見交換を通して、食材のこと、居場所のこと、食を通して、家庭と地域がつながること、子どもと地域の大人が知り合う場であることなどを確認すること</p>

	<p>ができました。</p>
--	----------------

取り組み名	内容・成果
<p>江南区社協の紹介チラシ作成</p>	<p>【内容】 CSWの役割などをわかりやすく伝えるチラシを作成し自治会・町内会長説明会・地区別社協説明会等で配付しました。</p> <p>【成果】 顔写真入りのチラシを説明会等で配付したことにより、社協を身近に感じることができ、相談しやすい環境づくりを進めました。</p>
<p>すまいるランチの実施 10回 143人参加</p>	<p>【内容】 月1回、地域のボランティアと小学生と一緒に昼食をつくり、食を通して子どもたちの安心できる居場所を地域や高校生のボランティアと創っていきました。</p> <p>【成果】 今年度は、亀田・亀田東ひまわりクラブの全利用者に案内し、地域や高校生のボランティアとの顔の見える関係が生まれ、安心できる居場所の一步となりました。</p>

<p>区健康福祉課と区社協との勉強会</p> <p>健康福祉課 9名 区社協 7名参加</p>	<p>【内容】</p> <p>区の健康福祉課と区社協との関連業務に対して、理解を深めることと横の繋がりを強めることを目的に開催しました。</p> <p>【成果】</p> <p>お互いの業務を理解しあえることで、相談対応の際に生かすことができ、連携して相談にあたることができるようになりました。</p>
---	--

取り組み名	内容・成果
<p>専門機関とのネットワークづくり</p>	<p>■こども食堂への参加</p> <p>【内容】</p> <p>江南区で実施している子ども食堂(2カ所)に職員が交代で参加しました。</p> <p>【成果】</p> <p>スタッフと交流することで、問題点を共有でき、今後に向けてのアドバイスをすることができました。</p> <p>■オレンジカフェ(認知症カフェ)への参画</p> <p>【内容】</p> <p>4月から立ち上がったオレンジカフェの運営委員会に職員が、交代で参加しました。</p> <p>【内容】</p> <p>ボランティアや医療と介護の専門職との連携が深まり、参加者と専門職との交流が生まれ、地域の方々が認知症になっても、安心して暮らせる地域づくりの基盤を築くことができました。</p>
<p>【個別支援事例】</p>	

事例	<p>民生委員児童委員から相談のあったケース(80歳代一人暮らし)女性がゴミ屋敷のようになっているとの相談がありました。唯一の親族である甥からも、居間が足の踏み場のない状態で、火事が心配との話があり、訪問すると、玄関、廊下にも食材等が置かれていました。買い物をするのですが、前に買っていたことを忘れ、同じ物が溜まっていく状態になっていました。出歩くことが好きで、民生委員児童委員とは、まちなかで出会ったりしていましたが、社協職員や包括支援センターの職員が、訪問をしようとしても、本人と会うことが難しい状態でした。</p> <p>近所の知り合いのところに、留守の時に勝手に入り、警察から区役所に連絡が入ったことをきっかけに、担当で情報を共有し、介護認定を受け、介護サービスを導入することと、同時に、本人と一緒に少しずつゴミの処分をしていくことになりました。</p>
取り組み名	内容・成果
CSWによる支援内容	<p>親族、民生委員児童委員、包括支援センター、ケアマネ事業所等との情報収集、本人との面談を随時、行いました。</p> <p>介護サービスを導入したこと、本人の気持ち、親族の思いを専門職も共有しながら、在宅での生活が継続できるよう支援体制を築くことができました。</p>
成果	<p>自宅に溜まっていたゴミは、本人の了解を得ながら、片付けることで、本人も自分でゴミを捨てることができるようになり、少しずつ片付いてきました。</p> <p>介護サービスが入ったことで、1週間の流れができ、民生委員児童委員による見守りも継続しています。随時、関係者間でケース会議を今後も実施していく予定です。</p>
今後の課題	<p>地域の方との関係性を深くしていくことが求められるので、民生委員児童委員を中心に認知症サポーター講座などを行いながら、認知症の人に対する理解を深めていく予定です。</p>

【参加した関係機関の会議・ミーティング】

- 圏域ケア会議 ○3包括連絡会 ○障がい者地域自立支援協議会
- 江南区在宅医療・福祉ネットワーク 研修会、幹事会、認知症部会、認知症カフェ運営委員会 ○江南区認知症キャラバンメイト交流会

(8) 心配ごと相談事業

住民の日常生活上のあらゆる心配ごとに対して、適切な助言・指導・解決への方向づけができるよう努めました。また、相談員研修会を年4回開催し、そのうち1回は29年度、新たに、新潟中央短期大学の石本勝見学長から「傾聴について」～電話相談の特質、記録の取り方など～の勉強会を行い、相談者の成長に繋がるように努めるとともに、相談員の知識・資質向上を図りました。一方、定期的に区役所たよりに開催日の周知を図り、相談件数の増加に繋がりました。

<毎週木曜日 13:00～16:00 江南区福祉センター 相談室>

年度	延べ開設日数	来所相談件数	電話相談件数	合計相談件数
29年度	48日	17件	53件	70件
28年度	47日	10件	48件	58件
27年度	51日	7件	68件	75件

区分	27年度	28年度	29年度
家族		8	15
精神衛生		3	3
財産	2	1	2
苦情		0	4
健康・衛生		3	9
その他	73	43	37

合 計	75	58	70
-----	----	----	----

(9) 福祉バス運行事業

高齢者や障がい者の生活の質の向上を図るため、老人福祉センター「横雲荘」及び「福寿荘」の利用者を送迎するため福祉バスの運行を行いました。

主な利用目的	対象者	運行回数	延べ利用者数
老人福祉センター送迎等	高齢者・障がい者	156回	1,063人

年度	運行回数	延べ利用者数
29年度	156回	1,063人
28年度	230回	2,466人
27年度	244回	2,664人

(10) 生活福祉資金貸付事業

民生委員児童委員の協力のもと、低所得者世帯等の経済的自立、社会参加の促進を目的に各種資金の貸付を行いました。

資金の種類		相談件数	貸付件数	貸付金額
総合支援資金	生活支援費	10	0	0円
	住宅入居費	1	0	0円
	一時生活再建費	0	0	0円
福祉資金	福祉費	22	0	0円
	緊急小口資金	20	1	100,000円
教育支援資金	教育支援費 就学支度費	34	2	296,555円
不動産担保型 生活資金	不動産担保型 生活資金生活資金	5	0	0円
	要保護世帯向け不動産 担保型生活資金	19	0	0円

計	111	3	396,555円
---	-----	---	----------

年 度	相談件数	貸付件数	貸付金額
29年度	111 件	3件	396,555円
28年度	114件	6件	2,717,000円
27年度	126件	11件	2,719,000円

(11) 行旅人旅費貸付事業

移動途中で金銭の紛失、盗難等の理由により、目的地までの移動が困難になった新潟市外の行旅者に対し、市社協と連携を図り、旅費の一部貸付を行いました。

	相談件数	貸付件数	貸付金額
29年度	1件	1件	500円
28年度	1件	1件	500円
27年度	3件	3件	1,500円

(12) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の判断能力が不十分な方を対象に、地域で安心して暮らせるよう福祉サービスの利用援助や日常的なお金の出し入れの支援を実施しました。

また、生活支援員同士の意見交換と情報共有を図るため交流会を実施し、専門員や区担当職員との連携を深めることができました。

	利用者数	生活支援員数	生活支援員支援回数
29年度	18人	9人	延べ 312回
28年度	19人	8人	延べ 313回
27年度	21人	14人	延べ 267回

<「生活支援員と語る会」の開催>

開催日	開催場所	支援員参加人数
平成30年2月19日(月)	江南区福祉センター	4名

(13) おもいやりのひとかき運動

地域での思いやりと助け合いの心を育む運動として、バス停や横断歩道付近の場所に、除雪用スコップを設置し、バスや信号待ちの人たちから除雪に協力していただきました。今年度は2ヶ所の新規設置がありました。

地 区	設置数		
	H 2 7	H 2 8	H 2 9
亀 田	4ヶ所	5ヶ所	6ヶ所
亀田東	3ヶ所	4ヶ所	4ヶ所
亀田西	4ヶ所	5ヶ所	5ヶ所
早 通	0ヶ所	0ヶ所	0ヶ所
横 越	8ヶ所	8ヶ所	9ヶ所
地 区	設置数		
	H 2 7	H 2 8	H 2 9
大江山	12ヶ所	12ヶ所	12ヶ所
曾野木	12ヶ所	12ヶ所	12ヶ所
両 川	7ヶ所	7ヶ所	7ヶ所
計	50ヶ所	53ヶ所	55ヶ所

(14) 住民参加型在宅福祉サービス事業（リボンの会）

住民同士の助け合い事業として、介護保険等の公的サービスの対象とならない家事援助や日常生活支援を会員（利用会員・協力会員）制で行う在宅福祉サービスを実施しました。

① 会員登録数推移

項目	H 2 7	H 2 8	H 2 9
利用会員	45	42	37

協力会員	17	19	18
賛助会員	0	0	0
計(人)	62	61	55

② 延べ活動状況

	利用会員数	協力会員数	援助内容別活動回数			
			家事	介助	その他	計
H29	358名	169名	1,216回	127回	27回	1,370回
H28	396名	187名	1,263回	132回	15回	1,410回
H27	368名	174名	1,087回	120回	12回	1,219回

③ 定例会研修会等

開催日	テーマ・会場	参加者数
平成29年 4月18日(火)	【名称】協力会員定例会 【内容】協力会員顔合わせ・連絡・情報交換 【会場】江南区福祉センター	8人
6月20日(火)	【名称】協力会員定例会 【内容】・連絡報告 ・新潟市「総合事業」説明会	8人
8月18日(金)	【名称】協力会員定例会 【内容】・認知症サポーター養成講座 ・連絡報告 【会場】江南区福祉センター	8人
10月17日(火)	【名称】協力会員定例会 【内容】連絡報告・情報交換 【会場】江南区福祉センター	7人

11月20日(月)	【名称】 協力会員研修・交流会 【内容】 施設見学 ・ケアステーションるびなす ・夢のみずうみ村	10人
平成30年 2月20日(火)	【名称】 協力会員定例会 【内容】 平成30年度協力会員入会(更新) 手続き・連絡・情報交換 【会場】 江南区福祉センター	6人

3. ボランティア・市民活動の推進

(1) ボランティア・市民活動センターの運営

ボランティア活動や市民活動に関する身近な窓口として、相談に応じ、連絡調整、情報提供、活動支援を行いました。

① ボランティア登録数

項目	H28	H29
グループ団体登録数	35団体(605人)	54団体(1,384人)
個人登録数	33人	36人

② ボランティアに関する相談件数

項目	H27	H28	H29
ボランティアしたい	42件	18件	18件
ボランティア欲しい	46件	79件	67件
情報提供	8件	24件	32件
情報欲しい	158件	53件	61件
計	254件	174件	178件

③ ボランティア保険加入取扱い件数

保険種類	取扱い件数		
	H 2 7	H 2 8	H 2 9
活動保険	4 7 5 件	6 3 6 件	6 9 7 件
行事保険	4 7 1 件	4 9 2 件	6 8 9 件
福祉サービス総合補償	1 件	1 件	2 件
送迎サービス補償	1 件	1 件	1 件
保険金請求	0 件	0 件	3 件

(2) 災害ボランティアセンター運営事業

①江南区災害ボランティアネットワーク委員会の開催

江南区災害ボランティアセンター設置運営マニュアルに沿った災害ボランティアセンター設置訓練及び関係機関(団体)とのネットワークを構築することを目的に、今年度4回開催しました。

回	開催日	内容
6	平成 29 年 6 月 30 日(金) 江南区福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選任について ・平成 2 9 年度災害ボランティアネットワーク委員会について ・平成 2 9 年度江南区災害ボランティアセンター事業について ・平成 2 9 年度江南区災害ボランティアセンター設置訓練について ・今後の委員会予定について
7	平成 29 年 8 月 30 日(水) 江南区福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・江南区災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの検証について ・平成 2 9 年度江南区災害ボランティアセンター設置訓練について ・平成 2 9 年度の事業内容について
8	平成 29 年 10 月 23 日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・江南区災害ボランティアセンター設置

	江南区福祉センター	訓練の振り返りについて ・江南区災害ボランティア研修会について
9	平成30年3月27日(火) 江南区福祉センター	・江南区災害ボランティアセンター研修会(2/17)の振り返りについて ・平成30年度江南区災害ボランティアネットワーク委員会ならびに災害ボランティアセンター関連事業について

②災害ボランティアセンター設置訓練

災害ボランティアセンター設置運営のために資機材の取り扱い方法の実習と、各部署のレイアウトならびに必要な資機材・備品について、模擬体験を通して確認と検討をすることを目的に開催しました。

資機材の点検を兼ねた操作方法の練習や、災害ボランティアセンター開設時の物品等の確認を行い、職員や関係者が、災害時に必要な準備や学びを実践的に理解することが出来ました。

開催日・会場	参加団体	参加者数
平成29年9月23日(土) 江南区福祉センター	災害ボランティアネットワーク委員会、江南区役所職員、江南区福祉センター職員、新潟市社協ボランティア・市民活動支援センター職員、新潟市社協江南区在住職員、江南区社協会長、江南区社協職員	24人

③ 災害ボランティアセンター研修会

災害ボランティアセンターの機能と役割や、地域と災害ボランティアセンターがつながることの意義を学び、災害が起こった際に災害ボランティアセンターが困りごとの受け止め先であることを理解してもらうことが出来ました。

開催日・会場	内容	参加者数
平成30年2月17日(土) 江南区福祉センター	・新潟の災害の映像視聴 ・講義	125人

	<p>■内容</p> <p>災害ボランティアセンターの機能と役割 地域と災害ボランティアセンターが繋がることの意義</p> <p>事例紹介 ～地域・避難所・災害ボランティアセンターの連携事例～</p> <p>■講師</p> <p>NPO 法人 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏</p> <p>・DVD 視聴 ・グループで情報共有</p>	
--	---	--

④大雪対応ボランティア

高齢者世帯や障がい者世帯を対象に、大雪に備えボランティアの募集を行いました。今年度は、大雪対応ボランティアセンターの立ち上げはしませんでした。除雪の相談を受け、ボランティアと職員で対応をしました。

相談件数	16件
対応件数内容	7件
内容	除雪
	自治会・民生児童委員への依頼・屋根の雪降ろし業者の紹介
大雪対応ボランティア登録者数	7人 (内H29活動者1人)

(3) ボランティア・市民活動育成事業

福祉やボランティア活動に興味・関心を持つきっかけとなることを目的に、各種講座を開催しました。今年度は、傾聴ボランティアを求める相談が増えていることから、昨年度に引き続き「話し相手ボランティア講座」を開催し、福祉施設でのボランティア活動に繋げることができました。

また、ボランティア活動のすそ野を広げるため、誰もが気軽に参加できるボランティアガイダンスと情報交換の場を兼ね備えたサロンを毎月1回定期開催したことにより、ボランティア活動を始めるきっかけの機会となりました。

<年度別参加延べ人数>

年度	延べ参加人数
29年度	226人
28年度	191人
27年度	118人

<開催内容>

講座名	会場	開催日	参加延べ人数
			H29
(ボランティアきっかけ作り講座) ①ボランティアがイタズラ認知症を知ろう ②ボランティアがイタズラ絵と手紙でボランティア	①②とも 江南区福祉センター	①6月27日(火) ②3月6日(火)	① 4人 ② 12人

講座名	会場	開催日	参加延べ人数
			H29
話し相手ボランティア講座～傾聴ボランティアはじめの一步～	江南区福祉センター デイホームひまわり	11月7日(火)～ 12月5日(火)	45人
ボランティア受入施設担当者研修	江南区福祉センター	7月28日(金)	15施設 15人
ボランティア・サポーター交流会	江南区福祉センター	3月14日(水)	46人
ボランティアサロン	江南区福祉センター ボランティアルーム	毎月第3金曜日 午後2時～4時	12回 104人

(4) 福祉教育推進事業

民生委員児童委員・ボランティア等の協力を得ながら、地域課題への関心が高まるよう、各地域の特徴や具体的なニーズに合わせた福祉教育の授業を実施しました。

また、自治会や企業からの要望に応え、認知症を学ぶミニ講座や社会福祉協議会

の地域事業について出前講座を行いました。

その結果、年を追うごとに、「福祉の学びの場」を求める依頼が増え、区民の福祉意識が高まっていますが、地域での開催を働きかけることも必要になってきています。

① 総合的な学習などへの協力

区 分	H 2 7	H 2 8	H 2 9
高 校	2校	1校	1校
中学校	5校	4校	3校
小学校	4校	4校	5校
合 計	11校	9校	9校

②実施状況

対 象	詳 細
横越小学校 4年生 106人	【期 日】 6月1日 【内 容】 視覚障がいのある人との交流
	【期 日】 6月26日 【内 容】 体験活動 「だれもが幸せに生活できるようになるために」 ①～車いす体験を通して～ ②～高齢者理解～
大淵小学校 4年生 22人	【期 日】 7月3日 【内 容】 視覚障がい者理解 ユニバーサルデザイン
	【期 日】 7月18日 【内 容】 聴覚障がい者理解
	【期 日】 8月31日 【内 容】 高齢者理解（高齢者疑似体験）

	【期 日】 9月14日 【内 容】 車いす利用者理解
早通小学校 6年生 30人	【期 日】 11月21日 【内 容】 聴覚障がい者の理解と手話の基本を学ぶ
	【期 日】 11月21日 【内 容】 高齢者理解（高齢者疑似体験）
曾野木小学校 3年生 55人	【期 日】 11月28日 【内 容】 視覚障がいの理解・視覚障がいの方たちとの交流
	【期 日】 12月6日 【内 容】 障がい者スポーツの体験
	【期 日】 12月13日 【内 容】 聴覚障がいの理解・聴覚障がいの方たちとの交流

対 象	詳 細
東曾野木小学校 4年生 28人	【期 日】 1月11日 【内 容】 高齢者福祉って何？～高齢者を知ろう～
	【期 日】 1月16日 【内 容】 高齢者福祉って何？（高齢者疑似体験）
大江山中学校 3年生 55人	【期 日】 6月7日 【内 容】 高齢者理解（認知症サポーター養成講座） 福祉とは
	【期 日】 9月13日 【内 容】 高齢者理解（高齢者疑似体）」 【協 力】 大江山地区民生委員児童委員協議会
	【期 日】 11月9日 【内 容】 講話「ユニバーサルデザインとは」 体験「ユニバーサルデザインの道具を使ってみよう」
	【期 日】 11月16日 【内 容】 まとめ 視覚障がいのある人からのお話し

横越中学校 1年生 89人	【期 日】 7月11日 【内 容】 視覚障がいのある人からのお話しと体験活動
	【期 日】 7月12日 【内 容】 車椅子体験から相手のことを考える
亀田西中学校 1年生 126人	【期 日】 6月7日 【内 容】 防災教室（ジュニアレスキュー指導補助）
亀田西中学校 3年生 131人	【期 日】 10月13日 【内 容】 ①認知症サポーター養成講座と高齢者疑似体験 ②高齢者疑似体験と講話、ワークショップ
新潟向陽高校 福祉教養コース 3年生 19人	【期 日】 ①9月21日 ②11月21日 【内 容】 講師紹介①そらいろこども食堂 ②おもちゃインストラクター

③出前講座等

研修会名	参加対象者
出前講座（認知症ミニ講座）	曾野木第四自治会 役員・班長 40名
認知症サポーター養成講座	（株）東日本福祉経営サービス 2回 44名 リボンの会 協力会員 15名
災害食（パッククッキング実演）	よりなせ家 15名
社会資源の活用 （社協の地域事業・CSWについて）	居宅介護支援事業所江南ケアプランセンター 8名

④総合学習と出前講座等の年度別実施状況

年度	実施回数	延べ参加人数
29年度	29回	1,396人
28年度	18回	1,467人
27年度	17回	1,358人

⑤福祉用具の貸出

各学校施設等の福祉教育・ボランティア学習支援の際や、一般市民への生活の便を図ることを目的として、福祉用具の貸出を実施しました。

項目	件数		
	H27	H28	H29
車いす	25件	20件	24件
高齢者疑似体験セット	4件	5件	5件
視覚障害体験セット	5件	9件	6件
合計	34件	34件	35件

(5) ボランティア・市民活動情報発信事業

隔月(偶数月)に1回、「サロン・ド・ボラ」という名称で、ボランティア情報等を発信しました。1回あたり2,000部発行し、福祉施設、学校、行政の窓口、ボランティア団体等に配付し、ボランティア活動の情報発信を行いました。

(6) 元気力アップサポーター事業

高齢者が介護施設等で行うサポート活動を通じて、社会参加と健康増進・介護予防に繋がることを目的に、サポーター研修及び活動先の開拓等を行いました。

年度	サポーター説明会		サポーター数	登録施設数
	開催数	新規登録者数		
29年度	12回	23人	201人	58施設
28年度	13回	25人	181人	49施設
27年度	12回	25人	151人	42施設

4. 広報・啓発活動の推進

(1) 地域福祉推進フォーラム事業(区民福祉大会)

地域福祉活動と支え合いのしくみづくりへの理解と参加の契機となることを目的に、公益財団法人さわやか福祉財団会長で新潟市政策アドバイザーでもある堀田力氏を講師に招き、支え合いのしくみづくり推進フォーラムを、江南区役所健康福

社課と共催で開催しました。

アンケートには、参加者の約60%から回答があり、9割の参加者から開催趣旨を理解できる内容でしたとの結果が得られました。開催したことにより、今後の担い手養成の一歩となりました。

また、地域福祉の増進に尽力された民生委員児童委員12名、社会福祉活動協力者として2団体、2個人に対し、江南区社会福祉協議会会長より表彰状を授与し、功績を讃えました。

開催日・会場等	内	容
---------	---	---

<p>平成29年 11月25日(土)</p> <p>江南区文化会館 音楽演劇ホール</p> <p>参加数 278人</p>	<p>第1部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉功労者及び社会福祉事業協力者の表彰 <p>第2部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記念フォーラム <p>【基調講演】</p> <p>「地域の支え合いを広げよう」</p> <p>講師 堀田 力 氏 公益財団法人さわやか福祉財団会長 新潟市政策アドバイザー</p> <p>【パネルディスカッション】</p> <p>コーディネーター 堀田 力 氏 アドバイザー 河田 瑋子 氏 (新潟市支え合いのしくみづくりアドバイザー)</p> <p>パネリスト 山崎 明 氏 (大江山地区コミュニティ協議会副会長)</p> <p>小林 洋子 氏 (いきいきサロン江口 会計)</p> <p>五十嵐 武子 氏 (曾野木地区在宅福祉活動推進委員会副会長(曾野木七味の会会長))</p> <p>大野 裕 明 (江南区支え合いのしくみづくり推進員(江南区社会福祉協議会))</p>
---	--

(2) 広報事業

① 区社協だより『こころ』の発行

区社協事業への理解と、区民の福祉意識の高揚を図るため広報紙を発行しました。

多くの区民が関心を持って広報紙を手取るよう、連載でひまわりクラブや区内の福祉施設を紹介するなど、魅力ある紙面づくりに取り組みました。

発行号数・発行月	内 容
----------	-----

<p>28号 平成29年7月</p> <p>発行部数 21,000部</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ H29 年度江南区社協重点事業 ・ H29 年度江南区社協予算 ・ H28 年度江南区社協決算報告 ・ H29 年度新潟市社協事業計画・予算 ・ H28 年度新潟市社協事業報告・決算報告 ・ 江南区地域の茶の間「お～うん」のご案内 ・ ボランティアサロンのご案内 ・ 江南区はるみどり協議会～ポプラの家～のご紹介 ・ 亀田ひまわりクラブ第1のご紹介 ・ 一般会員会費のお知らせ ・ 平成28年度共同募金実績報告 ・ オレンジカフェぷらむのご案内
<p>29号 平成29年10月</p> <p>発行部数 21,000部</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤い羽根共同募金運動の協力依頼 ・ 緊急情報キット配布のご案内 ・ おせち料理配食のご案内 ・ おもいやりのひとかき運動 ・ 歳末たすけあい募金助成事業のご案内 ・ 江南区地域の茶の間「お～うん」のご案内 ・ 江南区はるみどり協議会～のぎくの家～のご紹介 ・ 亀田東ひまわりクラブ第1のご紹介 ・ 平成29年度江南区民福祉大会のご案内 ・ 平成29年度共同募金公募型助成事業

発行号数・発行月	内 容
----------	-----

<p>30号 平成30年3月</p> <p>発行部数 21,000部</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度共同募金実績報告 ・リボンの会 協力会員の募集 ・元気力アップ・サポーターのご案内 ・ボランティア保険のご案内 ・ボランティアサロンのご案内 ・賛助会員の一覧について ・江南区はるみどり協議会～メイプルかめだ～のご紹介 ・大淵ひまわりクラブのご紹介 ・歳末たすけあい助成事業の報告 ・寄附金・寄付物品
--	--

② ホームページによる情報発信

幅広い世代に向けた有効な広報手段として、お知らせ・イベント情報・災害支援情報等を発信しました。

(3) 福祉啓発事業

① 江南区ふれあい・ささえあい交流事業

福祉活動への理解を深めてもらうとともに交流の機会を提供し、障がい者、高齢者、子どもなど全ての人々が相互に理解し、協力し合う環境づくりの醸成を図り、また、福祉のまちづくりに寄与することを目的に、関係団体と連携しイベントを開催しました。

区民・福祉団体・コミ協・区社協・区役所が協働して交流事業を開催し、多世代の人が交流し、区地域福祉活動計画の基本理念「みんなでささえあい安心して暮らせるまち江南区」の実現を目指して、ともに活動する機会づくりの場となりました。

開催日・会場等	催 事 内 容
---------	---------

<p>江南区ふれあい・ささえあい 交流事業 平成 29 年 4 月 23 日（日） 亀田駅前地域交流センター 来場者数 4,500 人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多世代交流ひろば(ちぎり絵、プラバン、かざぐるま、手づくりごま、折紙) ・障がい者福祉施設等の授産品販売 ・日本赤十字社活動紹介 ・健康コーナー ・社会福祉協議会 P R ・着ぐるみと写真を撮ろうコーナー など
<p>きらとびあ 3 周年祭 平成 30 年 2 月 24 日（土） 江南区福祉センター 来場者数 200 人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの居場所（高校生バンド演奏・工作（ぶんぶんごま・かざぐるま・かんたんこま他）） ・障がい者福祉施設等の授産品販売 ・行人さんの占いコーナー ・遊びのコーナー（ゲーム・ミニフリーマーケット・おもちゃ病院） ・社会福祉協議会 P R など

② 放課後児童クラブ（ひまわりクラブ）との連携

ひまわりクラブの毎月のグループ会議に参加し、情報交換などを行い連携を図りました。

昨年に引き続き、新潟市薬剤師会の協力のもと、講話や実験により薬について正しい理解ができるよう「こどもおくすりきょうしつ」を開催しました。

子どもたちは、実験から、薬の役割が理解できたと同時に、薬剤師の仕事を身近に感じることができました。また、区社協の広報紙に各ひまわりクラブの紹介を順次、掲載していることから、区社協とひまわりクラブとの連携が深まりました。

開催期日・会場・参加者	内 容
-------------	-----

平成 29 年 8 月 23 日 (水) 曾野木ひまわりクラブ 参加者 70 名 薬剤師 8 名	【実験】「座薬をあたためるとどうなる？」 「カプセルをぬらしてみよう」 「鉄剤をお茶にまぜてみよう」 これらの実験から、薬の保管方法や飲み方を学ぶ。
平成 29 年 11 月 11 日 (土) 亀田東ひまわりクラブ 参加者 48 名 薬剤師 10 名	【体験】「模擬調剤」 患者役・薬剤師役に分かれて行う。患者役は、模擬病院に行き、処方箋を受け取り、模擬薬局へ向かう。薬剤師役は、白衣を着て、処方箋どおりに飴を処方する。飴を薬袋にいれ、おくすり手帳と併せて患者役に手渡す。

③ 福祉啓発事業

地区社協、コミ協、区役所、関係機関等との協働により地域福祉を啓発する事業に協力しました。

地域催事に積極的に参加し、地域と区社協との顔の見える関係づくりに努め、福祉意識の啓発を図りました。

開催期日・会場・参加者	内 容
亀田東小学校区防災訓練 平成 29 年 6 月 4 日 (日) 参加者 700 人	<ul style="list-style-type: none"> ・初期消火訓練 ・火災時煙体験 ・地震の体験 ・車椅子の操作 ・防災用品展示 など ※区社協は、車椅子の操作を担当
曾野木世代交流会 平成 29 年 6 月 24 日 (土) 参加者 174 人	<ul style="list-style-type: none"> ・昔の遊び ・ふれあい給食会 ・レクリエーション

開催期日・会場・参加者	内 容
-------------	-----

<p>かめだ祭り 平成 29 年 8 月 25 日 (木) 参加者 10,500 人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 亀田甚句流し ・ 樽ばやしの演奏 ・ わく灯籠点灯 など
<p>わく灯籠まつり 平成 29 年 9 月 3 日 (日) 亀田ふれあい広場駐車場 来場者数 1,500 人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移動販売車 (飲食) ・ 障がい者福祉施設等の授産品販売 ・ 亀田西小学校 6 年生による総合学習発表会 ・ 地元女性タレントによるトークショー ・ もちまき など ・ 社会福祉協議会 P R
<p>亀田小学校&亀小校区コミュニティ協議会の合同防災訓練 平成 29 年 9 月 9 日 (土) 参加者 730 人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 簡易受付訓練 ・ 講演会 ・ 体験・学習複合型訓練 (防災ミーティング) ・ 非常食体験 ・ 集団下校訓練 など <p>※区社協は、防災ミーティングを担当</p>
<p>亀田西小学校区ふれあい運動会 平成 29 年 10 月 1 日 (日) 参加者 500 人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ バケツリレー ・ 幼児レース ・ ウルトラ○×クイズ ・ 大玉送り ・ パン食い競争 ・ リレー「宅配便です！」 など <p>※区社協は、スタッフとして参加</p>

開催期日・会場・参加者	内 容
-------------	-----

曾野木地区歳末ふれあい お楽しみ会 平成 29 年 12 月 9 日 (土) 曾野木地区公民館 来場者数 263 人	・アトラクション (保育園児、万代太鼓) ・ふれあい昼食会 ・ハンドベル演奏 ・天野甚句保存会 (甚句踊り)
--	---

5. 組織運営の充実強化

(1) 社協一般会員会費及び賛助会員会費の安定確保

① 会員会費の募集

一般会員会費 < 7 月～9 月実施：1 世帯当たり 400 円の会費を依頼 >

地 区	自治・町 内会数	世帯数	平成 28 年度		平成 29 年度	
			納入 自治会 数	納入金額	納入 自治会 数	納入金額
亀田	23	1,402	22	592,400	22	559,600円
亀田東	18	2,764	17	1,118,726	18	1,093,300円
亀田西	15	2,547	15	1,009,000	15	1,005,800円
早通	8	846	8	325,300	8	325,600円
横越	29	2,452	29	1,036,020	28	965,400円
大江山	16	1,632	16	627,620	16	633,680円
曾野木	28	2,009	26	797,760	28	805,850円
両川	15	937	15	371,600	15	372,000円
計	152	14,589	148	5,878,426	150	5,761,230円

② 賛助会員会費 < 9 月実施 >

企業等	年額 1 口	5,000円
団体等	年額 1 口	2,000円
個人・個人商店	年額 1 口	500円

	納入件数	納入口数	納入金額
--	------	------	------

	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度
企業	17	44	17	44	92,000	251,000円
団体	2	3	2	4	4,000	8,000円
個人(商店)	50	49	232	237	116,000	118,500円
計	69	96	251	285	212,000	377,500円

③寄付金(江南区社協指定寄付)

	件数	金額
29年度	12	699,347円
28年度	11	216,378円
27年度	19	480,693円

(2) 理事会機能の充実・強化

① 役員会

開催回・期日・会場	議題
第36回 平成29年5月23日(火) 江南区福祉センター	議案第1号 平成28年度事業報告及び決算について 報告事項1 新潟市社会福祉協議会理事候補者の推進について 報告事項2 江南区社会福祉協議会運営検討委員の選任について 報告事項3 江南区災害ボランティアネットワーク委員の選任について 報告事項4 平成29年度江南区社協職員の主な業務担当について 報告事項5 江南区支え合いのしくみづくりの現状について 報告事項6 平成29年度社協一般会員会費の募集について 報告事項7 区社協だよりの発行について

開催回・期日・会場	議題
-----------	----

<p>第37回 平成29年10月13日(金) 江南区福祉センター</p>	<p>議案第1号 平成29年度江南区社会福祉協議会社会福祉功労者等被表彰者の審査について</p> <p>報告事項1 区委員会報告</p> <p>報告事項2 江南区ふれあい・ささえあいプラン報告</p> <p>報告事項3 江南区支え合いのしくみづくりの現状について</p> <p>報告事項4 会員会費の現状について</p> <p>報告事項5 区社協事業について</p> <p>報告事項6 今後の行事・表彰予定について</p> <p>報告事項7 次年度以降の区社会福祉協議会会長表彰について</p>
<p>第38回 平成30年1月18日(木) 江南区福祉センター</p>	<p>議案第1号 社会福祉法人新潟市社会福祉協議会江南区社会福祉協議会表彰要綱の制定について</p> <p>議案第2号 新潟市江南区社会福祉協議会表彰規程の廃止について</p> <p>報告事項1 区委員会報告</p> <p>報告事項2 江南区民福祉大会について</p> <p>報告事項3 江南区支え合いのしくみづくりの現状について</p> <p>報告事項4 おもいやりのひとかき運動について</p> <p>報告事項5 安心袋・緊急情報キット配布事業について</p> <p>報告事項6 歳末たすけあい事業助成について</p> <p>報告事項7 おせち料理配食事業について</p> <p>報告事項8 社協一般会員会費及び賛助会員会費の納入状況について</p> <p>報告事項9 共同募金(赤い羽根・歳末たすけあい)実績について</p> <p>報告事項10 平成30年度基本方針と予算の現状について</p>

開催回・期日・会場	議 題
-----------	-----

<p>第39回 平成30年3月12日（月） 江南区福祉センター</p>	<p>議案第1号 江南区社会福祉協議会理事の一部選任について</p> <p>議案第2号 平成30年度事業計画及び予算について</p> <p>報告事項1 区委員会報告</p> <p>報告事項2 江南区支え合いのしくみづくりの現状について</p> <p>報告事項3 江南区ふれあい・ささえあいプラン推進委員会について</p> <p>報告事項4 社協一般会員会費及び賛助会員会費の納入状況について</p> <p>報告事項5 共同募金（赤い羽根・歳末たすけあい）実績について</p>
---	---

② 監事会の開催

期日・会場	議 題
<p>平成29年5月16日（火） 江南区福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業及び決算監査

③ 区社協運営検討委員会の開催

期日・会場	議 題
<p>平成29年9月7日（木） 江南区福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・区社協運営検討委員会の概要について ・正副委員長の選出について ・今後の検討事項について
<p>平成29年10月26日（木） 江南区福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・区社会福祉協議会会長表彰について ・区社会福祉協議会会員・会費（一般会費・賛助会費）の増強について
<p>平成29年12月7日（木） 江南区福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・区社会福祉協議会会員・会費（一般会費・賛助会費）の増強について ・地区社会福祉協議会研修会について ・区社会福祉協議会会長表彰について

期日・会場	議 題
平成30年1月25日(木) 江南区福祉センター	・地区社会福祉協議会研修会について ・平成30年度区社協の収支構造について

④役員研修会の参加

開催日・会場等	参加人数	内 容
第67回新潟県民福祉大会 平成29年10月17日(火) ～18日(水) 妙高市文化ホール 新井ふれあい会館	14人 役員12人 事務局 2人	・研究集会 ・式典 ・記念講演 ※社会福祉活動優良団体として、「亀田手話サークルたつのこ」様が県社協会長表彰を受賞されました。
福祉ビジョン 21世紀セミナー 平成29年11月29日(水) ～30日(木) 全社協・灘尾ホール	2人 副会長 事務局長	・講演(Ⅰ～Ⅲ) ・シンポジウム

(3) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力

県共同募金会新潟市共同募金委員会江南区分会、県共同募金会及び新潟市共同募金委員会と連携を図り、自治会・町内会、民生委員児童委員、福祉団体等の協力を得ながら、江南区全域の全世帯、企業や事業所、保育園、学校、福祉施設、銀行等に対して募金活動への積極的な協力と参加を呼びかけ、皆様より温かい募金を寄せて頂くことが出来ました。

○一般募金(10月実施)

目標額	7,146,000円
実績額	7,093,097円
達成率	99.2%

○歳末たすけあい募金(12月実施)

目標額	4,000,000円
実績額	4,181,948円
達成率	104.5%

(4) 江南区民生委員児童委員連絡協議会との連携・協力

地域福祉の担い手である民生委員児童委員との協働を進めるため、江南区民生委員児童委員連絡協議会の定期開催に協力するとともに、各地区民児協の定例会にも適宜出席し、民生委員児童委員との連携強化を図りました。

